

第 29 回大阪市ハウジングデザイン賞第 1 回選考有識者会議 会議要旨

1 日 時 平成 27 年 10 月 5 日（月） 午前 9 時 30 分から午前 11 時 30 分

2 場 所 大阪市役所 屋上階会議室

3 出席者

（ 委 員 ）江川委員、大谷委員、鈴木委員、高田委員、中嶋委員、難波委員

（ 都 市 整 備 局 ）國松局長、山田理事、野口企画部長、高橋民間住宅助成担当課長

4 議 題

（ 1 ）委員長の選出について

（ 2 ）表彰住宅の選考審査について

5 議事要旨

（ 1 ） 委員の互選により高田委員を委員長に選任した。

（ 2 ） 表彰住宅の選考審査について

審査対象住宅の書類審査により、第 2 回選考有識者会議の際に実施する現地審査対象住宅の候補を選考した。

今年度の推薦募集は 6 月 1 日から 7 月 15 日に実施し、市民の方々から推薦された住宅が 155 件あった。そのうち「大阪市ハウジングデザイン賞表彰制度実施要綱」に基づく審査対象住宅は 109 件であり、多数を占める新築の高層分譲住宅の他、既存建物の改造住宅、完成後 20 年を経過して維持管理が良好に保たれた住宅、戸建住宅の集合などの推薦もあった。

これら審査対象住宅について、「大阪市ハウジングデザイン賞表彰制度実施要綱」に規定されている選考基準に基づき、

1. 市民の多様なニーズや地区の特性に対応した水準の高い住宅
2. 外観デザイン、配置計画、住戸計画等に優れ、魅力ある住宅や住環境となっているもの
3. 新しい技術の開発や斬新なアイデアの導入等により、快適な住空間が形成されているもの
4. 人にやさしい住まいづくりの観点から、適切な配慮がなされているもの
5. 既存建物を有効に活用し、優れた改造等が行われているもの
6. 維持管理が適切に行われ、住宅や住環境が良好に保たれているもの
7. 戸建住宅の集合は、緑地や広場等の共有空間が充実しているもの
8. その他、住宅や住環境に関して優れているもの

等について、総合的な観点から書類審査を行い委員の意見を聴取して、第 2 回選考有識者会議に於いて実施する現地審査対象住宅を選考した。

6 会議資料

（ 1 ） 選考有識者会議資料（非公開）

（ 2 ） 推薦住宅概要書（非公開）

担当 （問い合わせ先）	大阪市都市整備局企画部住宅政策課民間住宅助成グループ 電話：06-6208-9228 FAX：06-6202-7064 E-mail：ka0018@city.osaka.lg.jp
----------------	--